

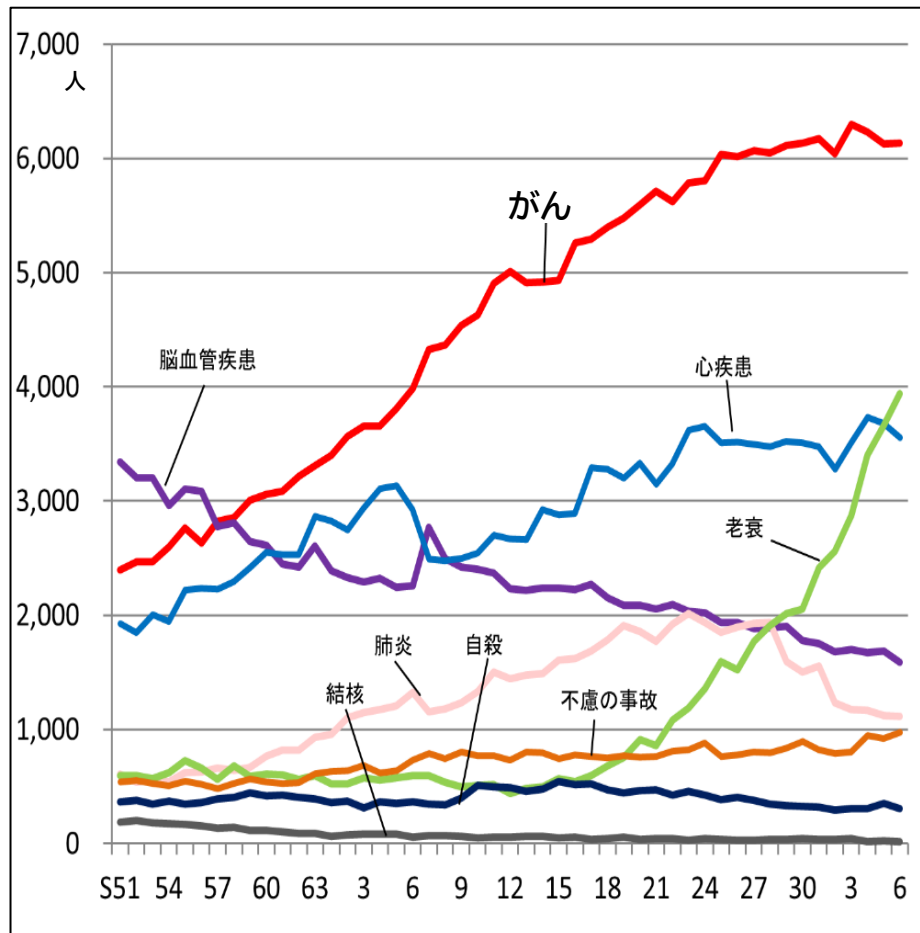
がん検診を受けましょう!!

”がん”は、死因の中で最も多く、岐阜県では年間6千人以上の方が亡くなっています。

特に、働く世代では死因の上位を占めており、最も身近な病気です。



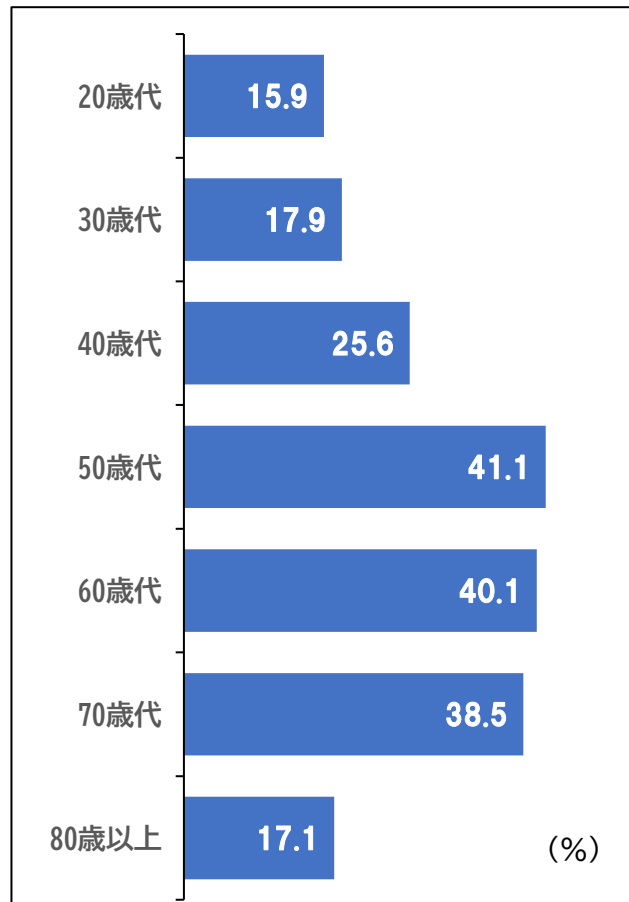
岐阜県の主要死因別死亡数の年次推移



岐阜県の5歳階級年齢別の死因 (令和6年)

年齢	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
総数	がん	老衰	心疾患	脳血管疾患	肺炎
15～19	自殺	不慮の事故	がん		
20～24	自殺	不慮の事故	がん	心疾患	脳血管疾患
25～29	自殺	がん	不慮の事故	先天奇形	
30～34	自殺	がん	心疾患	不慮の事故	肝疾患
35～39	自殺	がん	心疾患	脳血管疾患	不慮の事故
40～44	自殺	がん	心疾患	不慮の事故	脳血管疾患
45～49	がん	心疾患	自殺	脳血管疾患	不慮の事故
50～54	がん	心疾患	自殺	脳血管疾患	不慮の事故
55～59	がん	心疾患	脳血管疾患	不慮の事故	自殺
60～64	がん	心疾患	自殺	脳血管疾患	不慮の事故
65～69	がん	心疾患	脳血管疾患	不慮の事故	肺炎
70～74	がん	心疾患	脳血管疾患	不慮の事故	肺炎
75～79	がん	心疾患	脳血管疾患	老衰	不慮の事故
80～84	がん	心疾患	老衰	脳血管疾患	肺炎
85～	老衰	心疾患	がん	脳血管疾患	肺炎

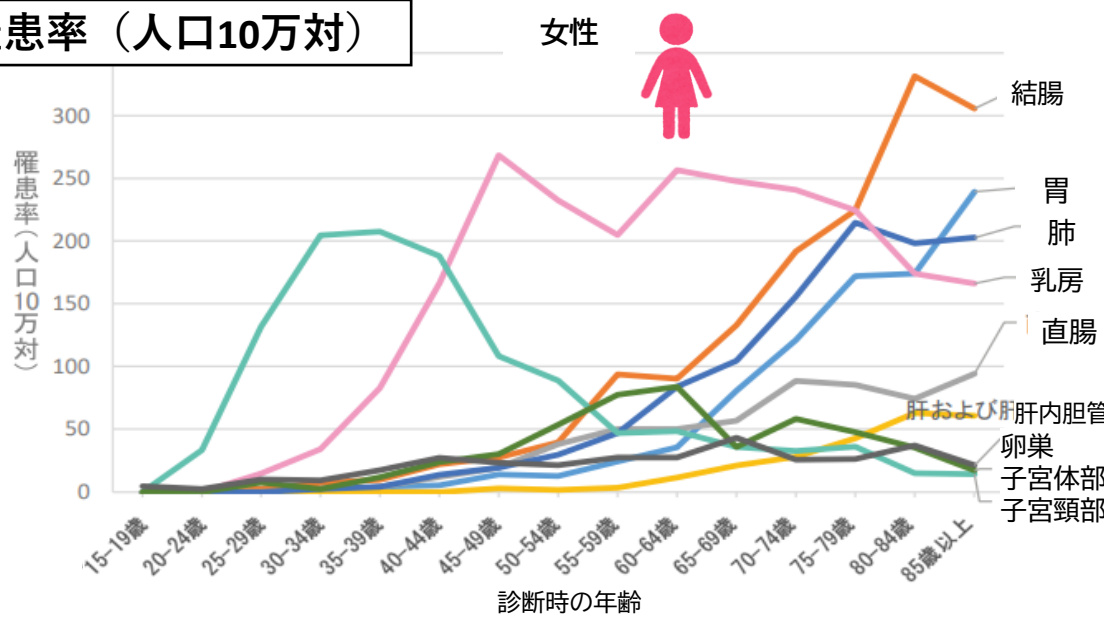
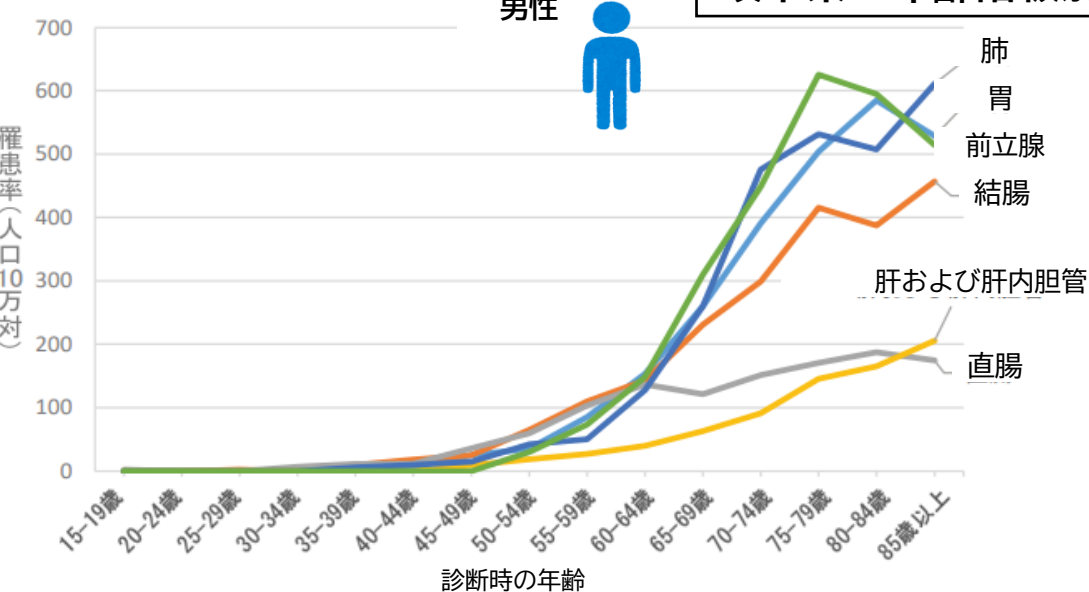
年代別の全死亡に対するがん死亡の割合 (令和6年)



出典：岐阜県衛生年報（令和6年）

★男性は50歳前後から、女性は20歳頃からがんにかかる人が増えています。2人に1人は“がん”にかかる時代だからこそ、早期発見が大切です。

岐阜県の年齢階級別がん罹患率（人口10万対）



出典：「岐阜県のがん登録」－2021年次集計結果－

★国が推奨する「5つのがん検診」は、早期発見と治療で死亡率が低下することが科学的に証明されています。早期に見つけれれば、がんは決して怖い病気ではありません。

《国が推奨するがん検診》

胸部レントゲン検査

40歳以上の男女

HPV単独法 細胞診検査・内診

20歳以上の女性
2年に1回

バリウム検査 胃内視鏡検査

50歳以上の男女で2年に1回
※バリウム検査は当面は40歳
以上に年1回可

便潜血検査

40歳以上の男女

マンモグラフィー検査

40歳以上の女性
2年に1回

肺がん

胃がん

大腸がん

子宮がん

乳がん

職場で受ける機会がない方は、お住まいの市町村の検診をご利用ください。

※詳細は
西濃保健所ホームページ内の
「がん検診の実施体制一覧」
をご確認ください。



がん検診
めざせ受診率60%超

